

愛知産青果物の動向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

前年並 : ±1%台以下
 わずか : ±2%台以内
 や や : ±3～5%台
 かなり : ±6～15%台
 大 幅 : ±16%以上

○ 名古屋市中央卸売市場（品目：ブロッコリー）

	入 荷 量 (t)	うち愛知産	卸 売 価 格 (円/kg)	愛知産	前年主要産地 (上位3産地)
2024年実績	7,711	1,479 (19%)	480	310	香川 (25%) 愛知 (19%)
2025年見通し	7,500	—	480	—	長野 (15%)
概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
【概要】 2月は低温の影響もあり、引き続き、数量は少ないまま推移する見込み。3月上旬からは数量も増え、価格は下落するが、4、5月は平年並となる見込み。 【見通し】 入荷量：前年をわずかに下回る。 (△2.7%) 価 格：前年並。(0.0%)			適正な生産量を維持し、価格の安定につながる生産をお願いしたい。夏場の高温等に対応した生産体制を整え、安定した出荷をお願いしたい。		

○ 東京都中央卸売市場（品目：ブロッコリー）

	入 荷 量 (t)	うち愛知産	卸 売 価 格 (円/kg)	愛知産	前年主要産地 (上位3産地)
2024年実績	31,496	2,687 (9%)	468	306	北海道 (22%) 香 川 (16%)
2025年見通し	28,000	—	470	—	熊 本 (12%)
概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
【概要】 本県産は、育苗期や定植時の高温・乾燥による生育不良、9月の長雨による10～12月の黒すす病の発生により、年内入荷量は前年比5～6割で推移した。年明けも同程度で推移しており、気温が上昇するまで大きく増えないと見込まれる。 【見通し】 入荷量：前年をかなり下回る。(△11.1%) 価 格：前年並。(0.4%)			愛知県産は品質（ボリューム感、着色、鮮度）が高く、顧客からの評価も高いため、精度の高い出荷予定の情報発信に努めてほしい。 また、愛知県は京浜・中京・関西の大消費地の中心部にあり、運送・配送については大きな優位性がある。洋菜類・果菜類・大型野菜の混載によるセンター直送販売など、新たな取組を行うことで、産地・輸送会社・市場が三位一体となってコスト削減に努めていくことが大切である。		